

文化サロン 2018

## － ブランド・マーケティング －

沈滞と低迷がすっかり住みついてしまったようです。下降スパイラルから抜け出すためには、果敢なビジネス・パラダイムの転換が必要です。まず、ビジネスを取り巻く環境の変化を見てみましょう。ビジネスだけが変わるものではありません。アートも、ミュージックも、演劇も、学問も、大学も、そして地方政治も、大きく変わり始めました。変わり身の遅いのは、中央政府とビジネス界だけかもしれません。

今日ビジネス界における変化の方向は、テクノロジーとマーケティングの分野に現れます。デジタル・メディアが時代の新たな環境を創りだし、その外部環境の変化に関わるのがマーケティングだからです。

ここでは特に「ブランド・マーケティング」を取り上げ、新しいコンセプトとモデルをご案内したいと思います。すぐれたブランドは、イノベーションへの取り組みに積極的で、生活者や関係者たちとの信頼醸成にも意欲的です。さらに共有された価値観としての理念があって、それを体現する新しいタイプの英雄や集団、さまざまな儀礼や儀式、衣装やエンブレムなどの共通の象徴、そして語り部役・仲介役・多様な顧客層といった情報ネットワーク、さらに独自の世界観を伝えるアイコンと神話にみちた文化システムをもっています。なかでも神話、すなわち物語は格別に重要な情報メディアとなります。

「ブランド・マーケティング」における新たな動きが、新しいビジネス発想と新しいビジネス・デザインを示してくれるでしょう。企業、行政、NPOを問わず、停滞打破に意欲的な方々、次代を担う方々にお集まりいただき、“多様性と対話”を重視した場にしたいと思っています。

### ● 講師：

設楽 剛 (Tsuyoshi Shidara, Ph.D.)

設楽剛事務所 代表

慶應義塾大学 博士 [政策・メディア]

慶應義塾大学 SFC 研究所 上席研究員

● 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科修了後、シンクタンクに所属し、コーポレート・ブランディングに携わる。LINEの母体企業ハンゲームジャパン(株)の創設メンバー。初代チーフ・マーケティング・オフィサー(CMO)兼 副社長を経て、設楽剛事務所を設立。革新型経営者のアドバイザー。今後の大きな展望と方向性をイメージできるよう、新たなビジネス・パラダイム(ビジネスの見方・考え方)の導入・形成に取り組んでいる。対話的に世界構想を描く「ナラティブ・アプローチ」を重視。

● 論文(査読付)に、「物語ブランディングの政策効果」(政策情報学会)、「ブランディングにおける物語効果」(情報文化学会)。 ● 公式サイト：[archipelagos.jp](http://archipelagos.jp)

### ● 日程：

第1回 7月25日(水)

第2回 8月22日(水)

第3回 9月19日(水)

第4回 10月24日(水)

第5回 11月14日(水)

第6回 12月12日(水)

● 時間：19:00 - 21:00

● 会場：公益財団法人 国際文化会館

106-0032 東京都港区六本木 5-11-16

● 電話：03-3470-4611 URL：[i-house.or.jp](http://i-house.or.jp)

● 申込：[archipelagos.jp/salon2018.html](http://archipelagos.jp/salon2018.html)